



IXIL スタイルシェード カラビナ固定用部品 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

- 本説明書は『カラビナ固定用部品』について説明しています。
本体の取付け方法については、本体取付け部品セットに同梱されております取付け説明書をご確認ください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 必ず『取付け可能な設置条件』をお守りください。
指定範囲を超えての取付けは、本製品の落下・転落や、作動不良の原因となります。
- 必ずバルコニーなどの足場のある個所へ取付けしてください。無理な体勢での操作は、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 生地を収納する場合は、必ず垂直の状態に戻してから操作してください。斜めの状態で操作をすると、ボトムバーが障子にあたってガラスが割れるなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 躯体への固定
本製品が落下する原因になりますので必ず下記事項をお守りください。
 - ・バルコニー壁に固定する際は必ず躯体に固定してください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
 - ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
 - ・外壁材に不具合（割れ、ヒビなど）が生じないように外壁材の取付け説明書などに記載された注意事項を確認した上で躯体取付け部の穴あけを行ってください。
- 下穴（躯体側）には、必ずコーキング材を充てんしてください。コーキング材を充てんしないと漏水の原因となります。

■取付け上へのお願い

- ボトムバーが水平になるようにカラビナ固定部品を取付けてください。
水平になっていないと生地が巻乱れが生じ、生地が消耗につながります。
- 生地を本体から引き出す（収納する）場合は、必ず垂直の状態にして行ってください。生地が巻乱れや消耗につながります。
- リング取付け後、ボトムバーキャップは確実に元のねじで固定してください。
- カラビナフックの取付け相手によって使用するねじを使い分けてください。
- 生地は生地H以上引き出さないでください。故障、破損、巻乱れなどの原因になります。

本体Hmm	生地Hmm
1,210	1,180
2,110	2,080
3,030	3,000

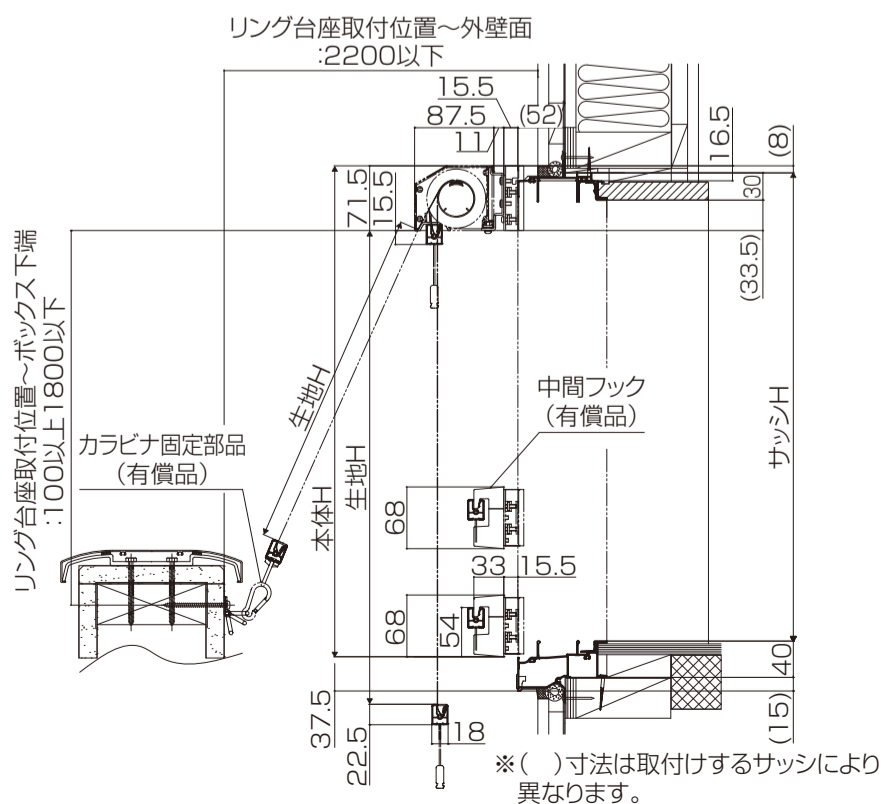
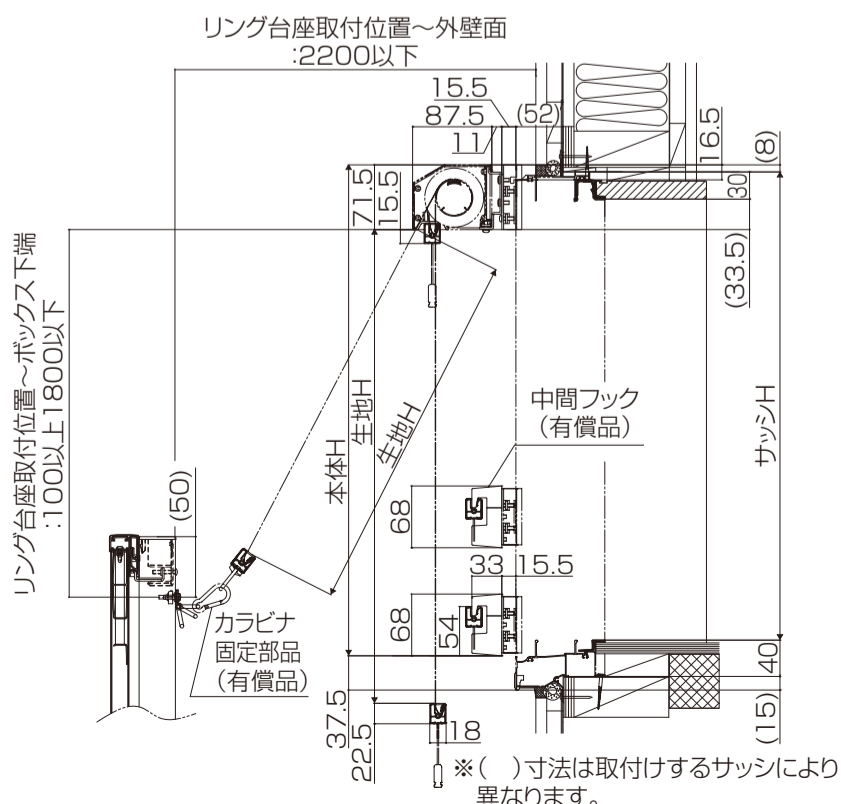
■部品・ねじ一覧表（□には部品色記号が入ります）

□-01-HAAX									
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
リング台座/2個	カラビナフック/2個	ターンナット M4 /2個	バインド小ねじ M4×20 /2個	なべタッピンねじ 1種φ5×70 /2個	角リング/2個	角リング台座/2個	なべ小ねじ M4×10 /2個	角ナット/2個	取付け説明書

■取付け可能な設置条件

●フェンス・ベランダ手すりの柱に固定する場合

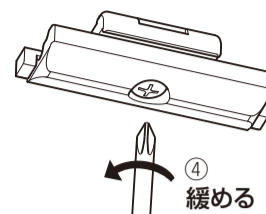
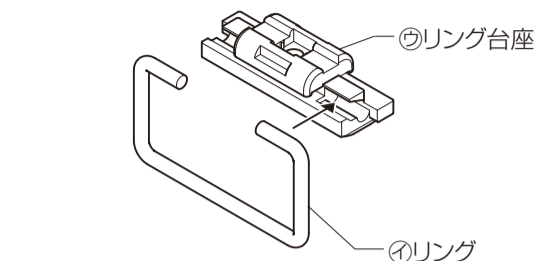
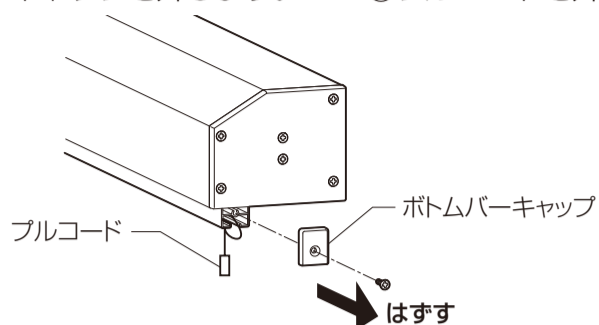
●バルコニー壁に固定する場合



■取付け順序

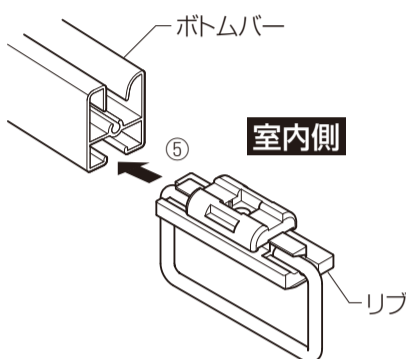
1 リングの取付け

- ①ボトムバーキャップを外します。 ②プルコードを外します。 ③リング台座にリングを固定します。 ④リング台座のねじを緩めます。

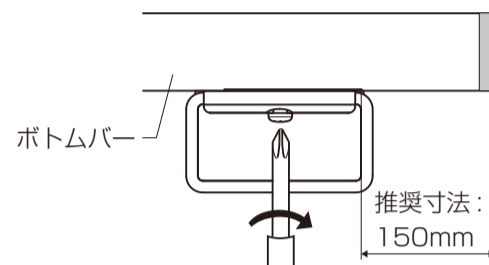


- ⑤リング台座→プルコード→リング台座の順でボトムバーに差込み、ねじを締め付けて固定します。

※リング台座は、リブが室内側になるように差し込みます。
 ※リング台座固定位置にカラビナフックが止められるかを確認してください。障害物などにより、推奨位置に止められない場合は、除けて取付けてください。



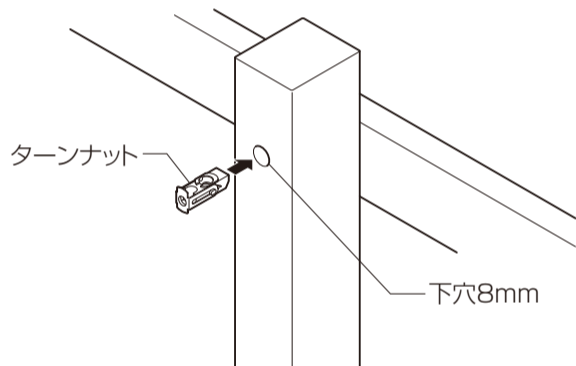
- ⑥ボトムバーキャップを元のようにねじで固定してください。



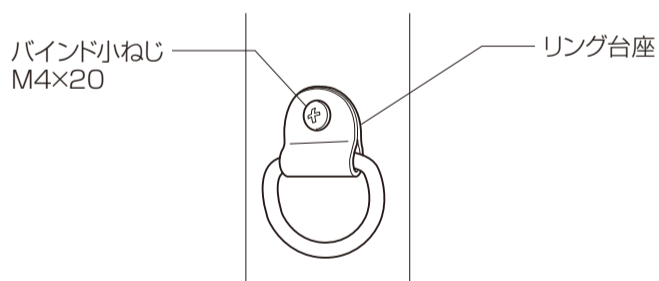
2 カラビナ固定部品の取付け

●フェンス・ベランダ手すりの柱に取付ける場合

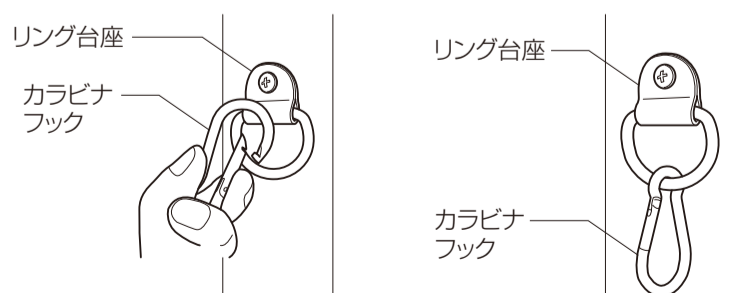
- ①柱に一度φ4.5程度の下穴をあけ、その後φ8.2の下穴をあけます。
 ②下穴にターンナットM4を差し込みます。



- ③リング台座をバインド小ねじM4×20で固定します。
 ※リング台座は平らな面が壁側になるようにして固定します。

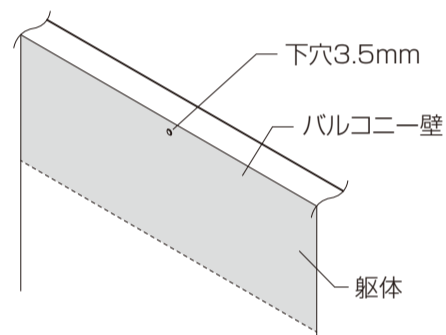


- ④リング台座にカラビナフックをひっかけてください。

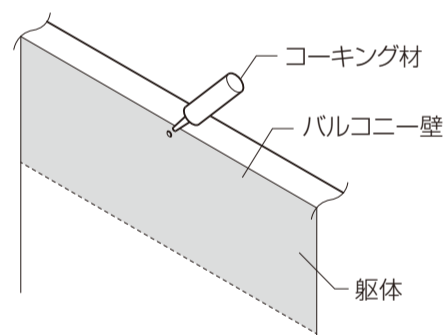


●バルコニー壁(コーピング)に取付ける場合

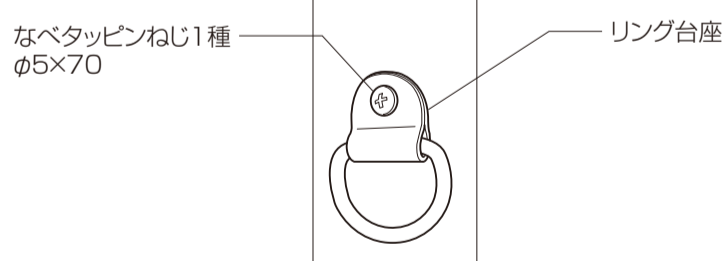
- ①バルコニー壁の躯体部に下穴3.5mmをあけます。



- ②下穴にコーキング剤を充てんします。



- ③リング台座をなべタッピンねじ1種φ5×70で固定します。
 ※リング台座は平らな面が壁側になるようにして固定します。



3 操作の確認

ボトムバーのリングにカラビナフックがきちんと取付けられるか確認してください。

